

«27. 神を探してみたいと思う時»

天は神の栄光を物語り／大空は御手の業を示す。

昼は昼に語り伝え／夜は夜に知識を送る。

話すことも、語ることもなく／声は聞こえなくても

その響きは全地に／その言葉は世界の果てに向かう。

(詩編 19:2-5)

世界とその中の万物を造られた神が、……………

神は、一人の人からすべての民族を造り出して、地上の至るところに住ませ、季節を決め、彼らの居住地の境界をお決めになりました。これは、人に神を求めさせるためであり、また、彼らが探し求めさえすれば、神を見いだすことができるようにということなのです。実際、神はわたしたち一人一人から遠く離れてはおられません。

皆さんのうちのある詩人たちも、『我らは神の中に生き、動き、存在する』

『我らもその子孫である』と、言っているとおりです。

(使徒 17:24、26-28)



(飯能市に隣接する横瀬町羊山公園で撮影)